

polk®

REACT SOUND BAR

取扱説明書

本機でできること	4
付属品	6
乾電池の入れかた	7
リモコンの使いかた	7
各部の名前	8
サウンドバー	8
リモコン	12
接続のしかた	14
設置する	14
サウンドバーを設置する	14
テレビを接続する	17
接続 1:HDMI 端子付き/ARC 機能対応のテレビ	18
接続 2:光デジタル端子付きのテレビを接続する	19
電源コードを接続する	20
Alexa App をダウンロードする	21

再生のしかた	22
テレビや映画、音楽を楽しむ	22
Bluetooth 機器の音楽を聴く	23
はじめて Bluetooth 機器とペアリングする	23
2 台目以降の Bluetooth 機器とペアリングする	24
ペアリングされた Bluetooth 機器の音楽を聴く	24
Spotify Connect 機能	25
設定のしかた	26
設定のしかた	26
音量を調節する	26
低音の音量を調節する	26
せりふやボーカルの聴こえやすさを調節する	26
Alexa が話す音量を調節する	27
リスニングモードを選ぶ	27
一時的に音を消す	27
テレビのリモコンを使用して本機を操作する	28

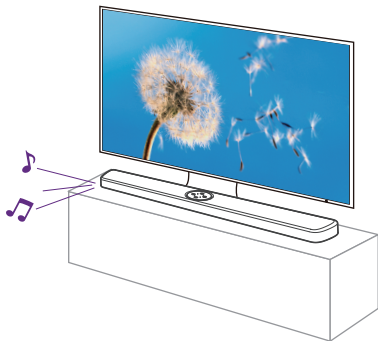
困ったときは	30
故障かな？と思ったら	30
電源が入らない / 電源が切れる	31
リモコンで操作ができない	32
音がまったく出ない	33
Bluetooth 再生ができない	34
HDMI コントロール機能がはたらかない	35
Alexa に呼びかけても反応しない	35
LED が暗い	35
お買い上げ時の設定に戻す	36
保証と修理について	37
付録	39
HDMI について	39
電源管理	40
電源モード	40
登録商標について	41
主な仕様	42
サウンドバー	42
使用上のご注意	45

お買い上げいただきありがとうございます。
本機をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

本機でできること

本機をお手持ちのテレビに接続すると、テレビの音声を高音質でお楽しみいただけます。

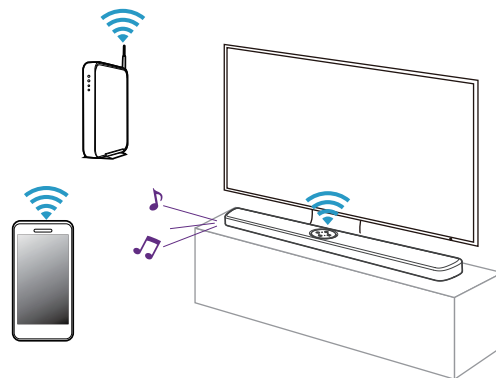
■ テレビの音声を再生する



[関連情報]

- 「テレビや映画、音楽を楽しむ」(P.22 ページ)

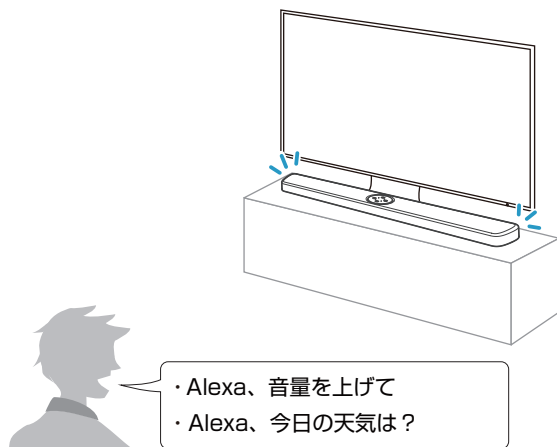
■ スマートフォン/タブレット用アプリ (Alexa App) を使って快適に操作する



[関連情報]

- 「Alexa App をダウンロードする」(P.21 ページ)

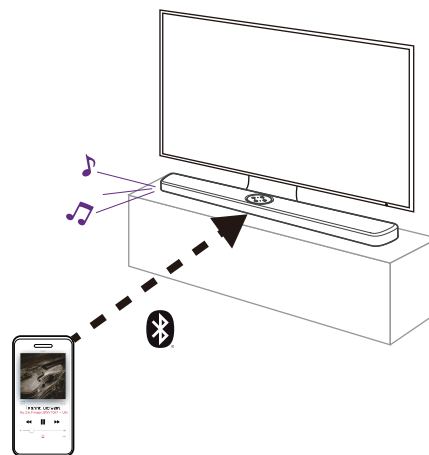
■ Alexa に話しかけて操作する



[関連情報]

- 「Alexa App をダウンロードする」([👉](#) 21 ページ)
- 「Alexa が話す音量を調節する」([👉](#) 27 ページ)

■ Bluetooth 機器の音楽を再生する


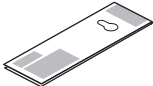
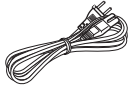
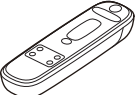


[関連情報]

- 「Bluetooth 機器の音楽を聴く」([👉](#) 23 ページ)

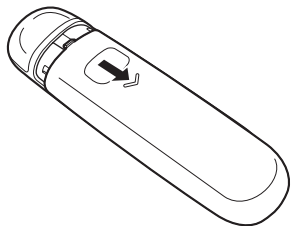
付属品

ご使用になる前にご確認ください。

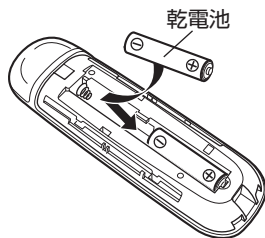
 <p>かんたんスタートガイド (保証書を含む)</p>	 <p>安全にお使いいただくために</p>	 <p>壁掛け用テンプレート</p>	 <p>電源コード 【本機専用】</p>	 <p>HDMIケーブル</p>
 <p>光デジタルケーブル</p>	 <p>壁掛け用スペーサー (2個)</p>	 <p>リモコン</p>	 <p>単4形乾電池(2本)</p>	

乾電池の入れかた

- 1 裏ぶたを矢印の方向へ押し下げて取り外す。



- 2 乾電池(2本)を乾電池収納部の表示に合わせて正しく入れる。



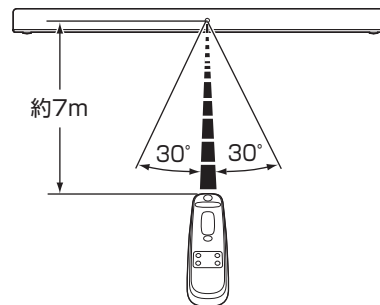
- 3 裏ぶたを元どおりにする。

ご注意

- リモコンを長期間使用しないときは、乾電池を取り出してください。
- 万一乾電池の液漏れがおこったときは、乾電池収納部内についた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。

リモコンの使いかた

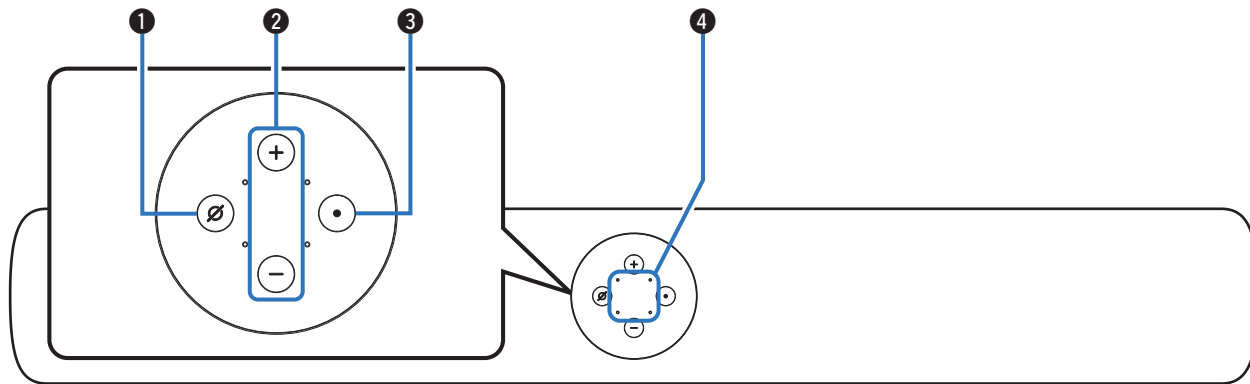
リモコンはリモコン受光部に向けて使用してください。



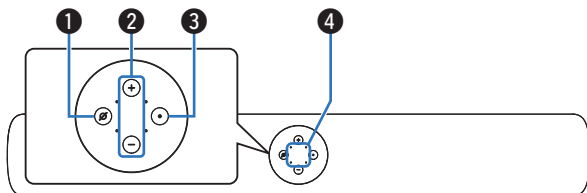
各部の名前

サウンドバー

■ トップパネル



詳しくは、次のページをご覧ください。



① マイクミュートボタン(Ø)

マイク機能を無効にします。マイク機能が無効になると、ボタンが赤色で点灯します。再度ボタンを押すと、マイク機能が有効になります。

② 音量ボタン(+, -)

音量を調節します。(P.26 ページ)

③ アクションボタン(●)

Alexa を呼び出します。

マイク機能が無効の場合、このボタンははたらきません。

照度センサー

周囲の明るさを検出し、周囲の明るさに応じてステータス表示 LED、ライトバー、マイクミュートボタンの明るさを自動的に調節します。

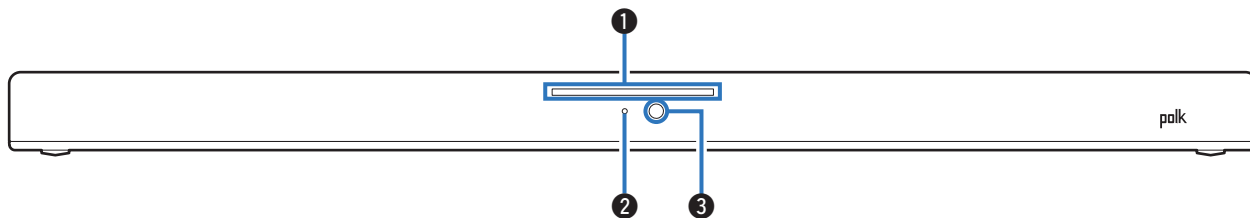
④ マイク

Alexa に話しかけるためのマイクです。



- 本機のトップパネルに物を置かないでください。誤動作の原因になります。

■ フロントパネル



① ライトバー

Alexa が応答している間、LED が点灯します。
音量調節ボタンを押すと、LED で音量を表示します。

② ステータス表示 LED

入力ソース/音声フォーマット/リスニングモードなどのステータスを表示します。

入力ソース	TV (HDMI ARC)	○ (白色)
	TV (光デジタル)	○ (白色)
	Bluetooth	● (青色)
音声フォーマット	(PCM)	● (橙色)
	(DTS)	● (黄色)
	(Dolby)	● (緑色)
リスニングモード	ナイトモード	● (紫色)

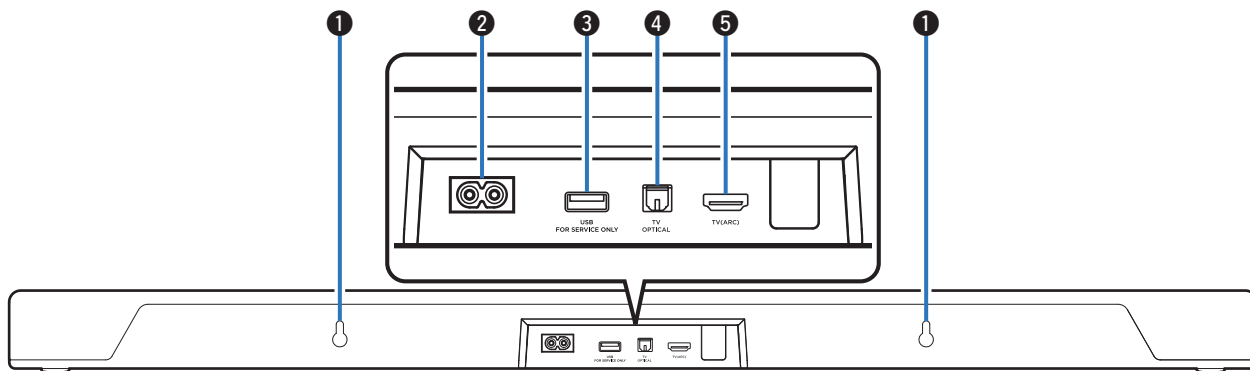


- 本機は AAC 音声信号の入力に対応していません。対応していない音声信号が入力された場合、ステータス表示 LED が赤色に点灯します。その場合、お手持ちのテレビのデジタル音声出力設定を PCM に設定してください。詳しくはお使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。

③ リモコン受光部

リモコンからの信号を受信します。(P7 ページ)

■ リアパネル



① 壁掛け用穴

サウンドバーを壁に取り付ける際に使用します。(P.15 ページ)

② AC インレット

付属の電源コードを接続します。(P.20 ページ)

③ USB 端子

サービス用の端子です。この端子は USB メモリーに保存された音楽の再生に対応していません。

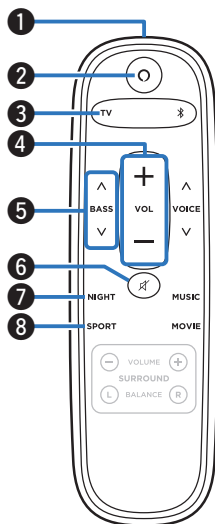
④ 光デジタル入力端子(TV OPTICAL)

付属の光デジタルケーブルを使用して、光デジタル端子付きのテレビを接続します。(P.19 ページ)

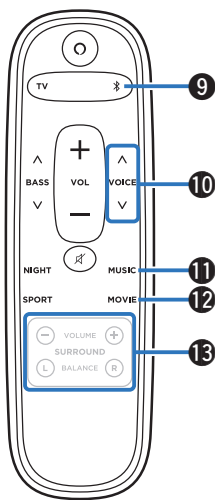
⑤ HDMI 端子(TV(ARC))

付属の HDMI ケーブルを使用して、ARC 機能対応のテレビを接続します。(P.18 ページ)

リモコン



- ① **リモコン信号送信窓**
リモコンの信号を送信します。(P.7 ページ)
- ② **アクションボタン(O)**
Alexa を呼び出します。
- ③ **入力ソースボタン(TV)**
入力ソースをテレビに切り替えます。(P.22 ページ)
- ④ **音量調節ボタン(VOL +, -)**
音量を調節します。(P.26 ページ)
- ⑤ **低音調節ボタン(BASS +, -)**
低音の音量を調節します。(P.26 ページ)
- ⑥ **ミュートボタン(⌵)**
消音します。もう一度押すと、消音を解除します。(P.27 ページ)
- ⑦ **ナイトモードボタン(NIGHT)**
小音量時にダイナミックレンジ(静かな音と大きな音のレベル差)を圧縮して聞きやすくします。(P.27 ページ)
- ⑧ **スポーツモードボタン(SPORT)**
スポーツ番組、ニュース番組やトーク番組など、せりふが多い番組の再生に適したスポーツモードに切り替えます。(P.27 ページ)

**9 入力ソースボタン(※)**

入力ソースを Bluetooth(※)に切り替えます。(P.22 ページ)

10 せりふ音量調節ボタン(VOICE +,-)

映画のせりふや音楽のボーカルの音量を調節し、聴きやすくします。(P.26 ページ)

11 ミュージックモードボタン(MUSIC)

音楽の再生に適したミュージックモードに切り替えます。(P.27 ページ)

12 ムービーモードボタン(MOVIE)

映画館のような臨場感あふれるサウンドをお楽しみいただける、ムービーモードに切り替えます。(P.27 ページ)

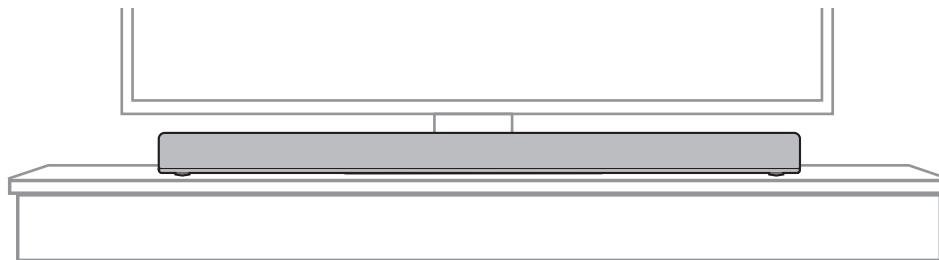
13 サラウンドボタン(SURROUND)

本機の操作では使用しません。

設置する

サウンドバーを設置する

サウンドバーをテレビの前など平らな場所に設置します。



ご注意

- サウンドバーをテレビの前に設置する場合、サウンドバーがテレビのリモコン受光部などを遮らないようにご注意ください。

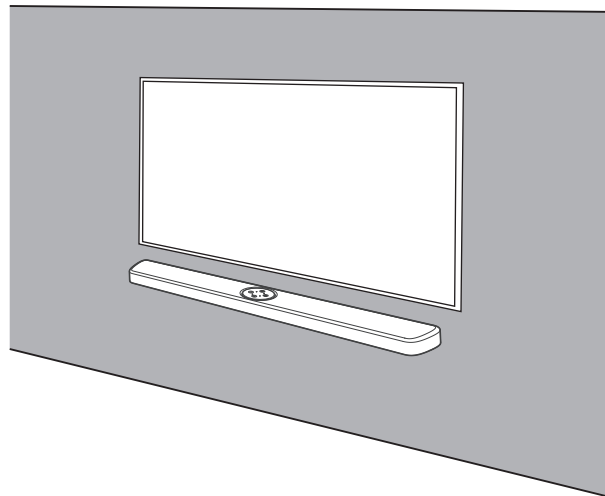
■ サウンドバーを壁に掛けてご使用になる場合

サウンドバーは、壁掛け用穴を使用して壁掛けができます。壁に掛けてご使用になる場合は、平らで垂直な場所に設置してください。

壁への取り付けは、安全性確保のために専門施工業者へ依頼してください。

ご注意

- 安全にお使いいただくため、サウンドバーの上に物を乗せたり、サウンドバーに物をぶら下げたりしないでください。
- 接続ケーブルを足や手に引っ掛けてサウンドバーを落下させることがないように、ケーブルを必ず壁などに固定してください。取り付け後は必ず安全性を確認してください。
- また、定期的に落下の可能性がないか安全点検をおこなってください。
- 壁に掛けてご使用になる際は、本機のトップパネルのマイク穴が見える位置に設置してください。マイク穴が見えない位置に設置すると、Alexa に話しかけてもマイクが声を拾えない場合があります。設置の際は、壁掛けテレビがマイク穴を隠してしまわないようご注意ください。
- 取り付け場所や取り付け方法の不備による損害・事故において、当社は一切その責任を負いません。





- 壁に掛けてご使用になる際は、付属の壁掛け用テンプレートを使用してください。

【壁掛け用テンプレートの使いかた】

- ① サウンドバーを取り付ける位置にテンプレートを貼り付ける。
- ② テンプレートに従って壁掛け用ねじを取り付ける。
壁掛け用ねじは、壁の材質や強度に合ったものを専門施工業者にご相談ください。
- ③ 壁からテンプレートを取り外す。
- ④ 接続コードや電源コードを接続する。
接続コードや電源コードを束ねるため、サウンドバーのリアパネルに付属の壁掛け用スペーサーを取り付けてください。
- ⑤ サウンドバーを壁に取り付ける。

テレビを接続する

接続方法は、テレビに装備されている端子や機能により異なります。



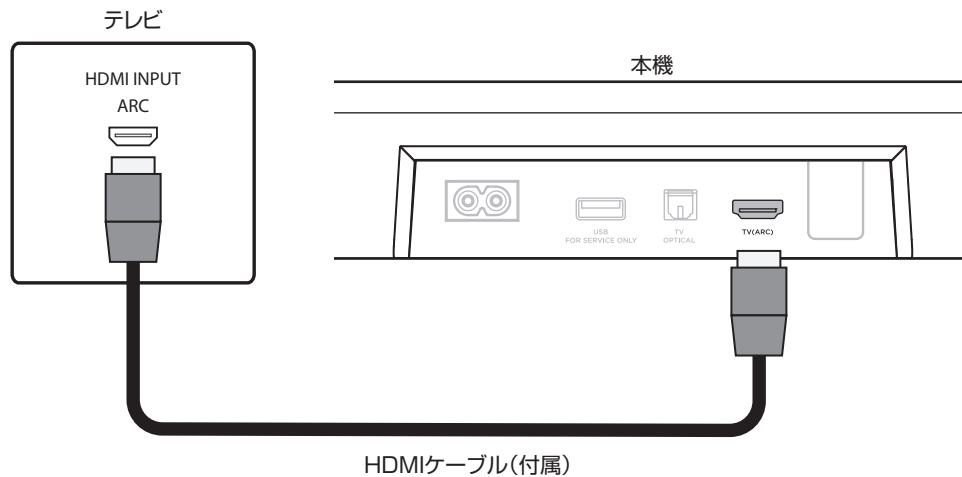
- HDMI ケーブルを使用して本機とテレビを接続する場合は、テレビの HDMI コントロール機能を有効にしてください。(詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。)
- 本機をご使用になる場合は、テレビのスピーカー設定をオフにするか音量を最小にしてください。
- HDMI ケーブルを使用して接続することをおすすめしますが、HDMI ケーブルを使用せずに接続することもできます。

ご注意

- 接続するときは、各機器の電源を切ってください。
- すべての機器の接続が完了するまで、各機器の電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

接続 1: HDMI 端子付き/ARC 機能対応のテレビ

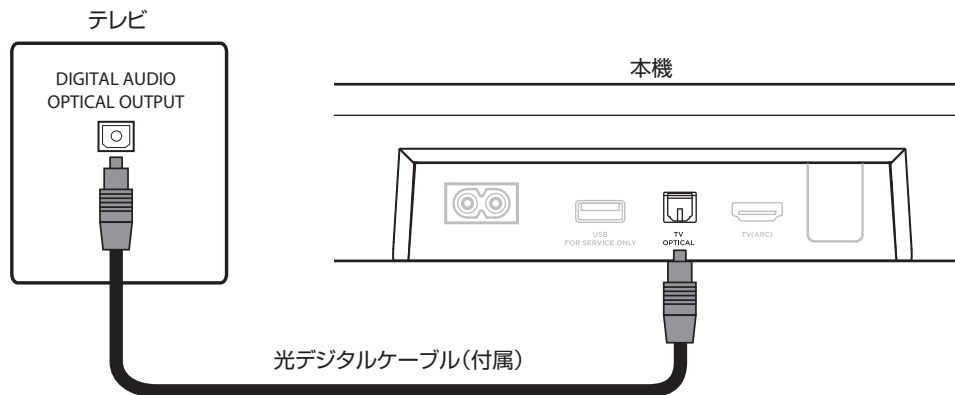
付属の HDMI ケーブルを使用して、本機と ARC 機能対応のテレビを接続します。



- テレビも ARC 機能に対応している必要があります。

接続2:光デジタル端子付きのテレビを接続する

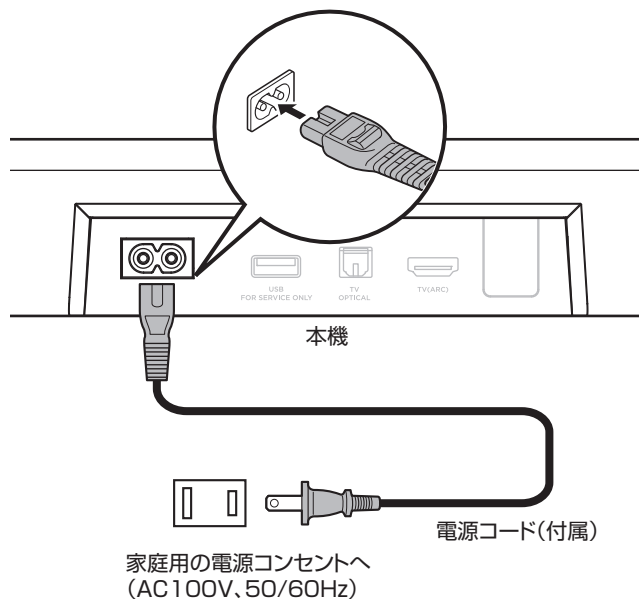
付属の光デジタルケーブルを使用して、本機とテレビを接続します。



- 光デジタルケーブルを差し込む際は、本機の OPTICAL IN 端子とケーブルのプラグの向きを合わせてください。

電源コードを接続する

すべての接続が完了したら、電源プラグをコンセントに差し込みます。



Alexa App をダウンロードする

モバイル機器に Alexa App をインストールして、本機をネットワークに接続します。



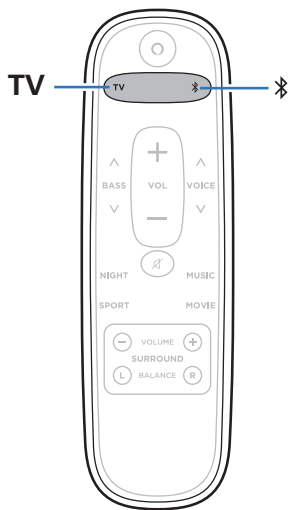
- 既にモバイル機器に Alexa App をインストールして Alexa 搭載製品をお使いの場合、Alexa App を起動すると本機を自動的に認識します。
- 操作の前に、お使いのモバイル機器がご家庭のルーターに接続されているか、あらかじめご確認ください。
- モバイル機器の Bluetooth 機能を有効にしてください。

1 モバイル機器に Alexa App (無料) をインストールする。

App ストアまたは Google Play ストアで“Alexa App”をダウンロードしてください。

2 アプリの画面に従って設定する。

テレビや映画、音楽を楽しむ



1 入力ソースボタンを押す。

TV:	入力ソースをテレビ (HDMI ARC/OPTICAL) に切り替えます。
※:	入力ソースを Bluetooth に切り替えます。

2 本機に接続した機器を再生する。

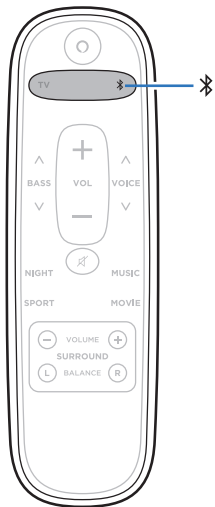
詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。



- HDMI コントロール機能対応のテレビと本機を HDMI 接続し、HDMI コントロール機能の設定を有効にすると、機器間で相互にコントロールすることができます。(P.39 ページ)

Bluetooth 機器の音楽を聴く

スマートフォンやデジタル音楽プレーヤーなどの Bluetooth 機器と本機をペアリングして接続すると、Bluetooth 機器の音楽ファイルをワイヤレスでお楽しみいただけます。



はじめて Bluetooth 機器とペアリングする

Bluetooth 機器と本機をペアリングします。
一度ペアリングすれば、再度ペアリングする必要はありません。

- 1** ※を押して、入力ソースを“Bluetooth”に切り替える。
はじめてご使用になる場合は、自動的にペアリングモードになります。
ペアリングモード中は、ステータス表示 LED が青色で点滅します。
- 2** Bluetooth 機器の Bluetooth 設定を有効にする。
- 3** Bluetooth 機器の画面に表示された機器の一覧の中から、“Polk React Sound Bar” (初期設定) を選ぶ。
ステータス表示 LED が青色に点灯し、本機と Bluetooth 機器がペアリングされます。

2 台目以降の Bluetooth 機器とペアリングする

- 1 ※を押して、入力ソースを“Bluetooth”に切り替える。
- 2 Bluetooth 機器の Bluetooth 設定を有効にする。
- 3 ステータス表示 LED が青色で点滅するまで、本機の ※を押す。
- 4 Bluetooth 機器の画面に表示された機器の一覧の中から、“Polk React Sound Bar” (初期設定)を選ぶ。
ステータス表示 LED が青色に点灯し、本機と Bluetooth 機器がペアリングされます。



- 本機は最大 8 台の Bluetooth 機器とペアリングできます。9 台目の Bluetooth 機器をペアリングすると、一番古い機器に置き換えて登録します。

ペアリングされた Bluetooth 機器の音楽を聴く

- 1 ※を押して、入力ソースを“Bluetooth”に切り替える。
- 2 Bluetooth 機器の Bluetooth 設定を有効にする。
ステータス表示 LED が青色に点灯し、前回接続していた Bluetooth 機器に接続します。接続が途切れた場合は、再度接続してください。
- 3 Bluetooth 機器のアプリを使用して音楽を再生する。

Spotify Connect 機能

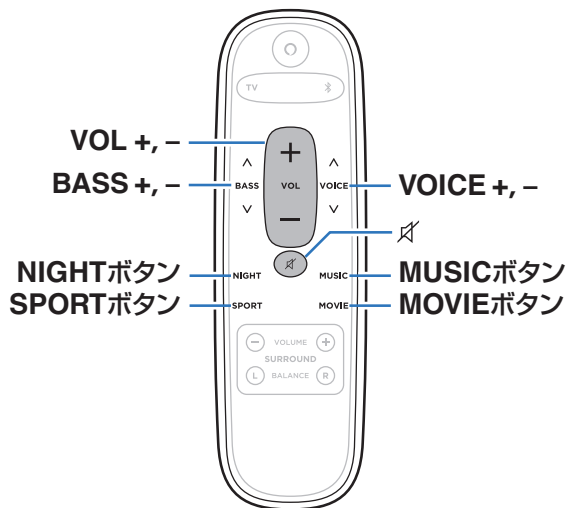
Spotify にはあなたが聴きたい音楽があります。何千万もの楽曲の中からあなたの好みに合ったお奨めの音楽をお楽しみいただけます。従来のプレミアムアカウント(有料)に加え、無料アカウントでも Spotify Connect をご利用になれます。スマートフォン、タブレットまたはパソコンを操作して、Spotify の音楽を楽しめます。

詳しくは、www.spotify.com/jp/connect をご覧ください。

Spotify ソフトウェアには次のサードパーティのライセンスが適用されます。
www.spotify.com/connect/third-party-licenses

設定のしかた

以降の操作および設定は、必要に応じておこなってください。



音量を調節する

- 1 **VOL +**または**VOL -**を押して、音量を調節する。
ボタンを押すとライトバーが音量を表示します。

低音の音量を調節する

- 1 **BASS +**または**BASS -**を押して、低音の音量を調節する。
ボタンを押すとライトバーが音量を表示します。

せりふやボーカルの聴こえやすさを調節する

映画のせりふや音楽のボーカルの音量を調節し、聴きやすくします。

- 1 **VOICE +**または**VOICE -**を押して、せりふの音量を調節する。
ボタンを押すとライトバーが音量を表示します。

Alexa が話す音量を調節する

1 Alexa が話している間に VOL+または VOL-を押して、Alexa の音量を調節する。

ボタンを押すとライトバーが音量を表示します。

リスニングモードを選ぶ

1 リスニングモードボタンを押して、リスニングモードを選ぶ。

ボタンを押すとステータス表示 LED が点滅し、リスニングモードが切り替わります。

MOVIE:

映画館のような臨場感あふれるサウンドがお楽しみいただけます。

NIGHT:

小音量時にダイナミックレンジ(静かな音と大きな音のレベル差)を圧縮して聞きやすくします。

MUSIC:

広く包み込むような音場のサウンドをお楽しみいただけます。音楽ソースの再生に適しています。

SPORT:

スポーツ番組、ニュース番組やトーク番組など、せりふが多い番組の再生に適したスポーツモードにリスニングモードを切り替えます。

一時的に音を消す

1 𠂇を押す。

ステータス表示 LED が白色で点滅します。



- 解除するときは、もう一度𠂇を押してください。

テレビのリモコンを使用して本機を操作する

テレビのリモコンを使用して本機を操作する方法は、次の3とおりあります。

• HDMI コントロール機能

本機と HDMI コントロール機能対応のテレビを HDMI ケーブルで接続し、テレビの HDMI コントロール機能の設定を有効にすると、テレビのリモコンで本機の基本操作(入力ソース切り替え、電源オン/オフ、音量調節)をおこなえます。

HDMI コントロール機能については、「HDMI コントロール機能」をご覧ください。(P.39 ページ)

• リモコンプリセット機能

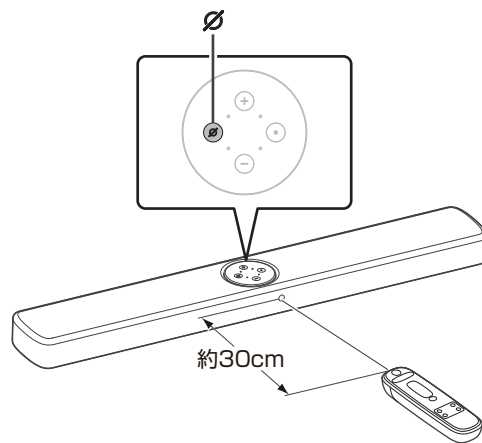
本機は主要なメーカーのテレビのリモコンを使って、本機の音量調節ができるようあらかじめ設定されています。お使いのテレビによっては、本機と光デジタルケーブルで接続している場合でも、テレビのリモコンで本機の音量を調節できます。

• リモコン学習機能

お使いのテレビが HDMI コントロール機能に対応していない場合は、本機のリモコン学習機能を使用してください。テレビのリモコンで本機の操作をおこなうことができます。(「リモコン学習機能を使用する」(P.28 ページ))

■ リモコン学習機能を使用する

- 1 音声ガイダンスが始まるまで、 \varnothing を約3秒間長押しする。
- 2 学習させたい本機のリモコンのボタン(例:VOL+)を、本体のリモコン受光部に向けて1回押す。
音声ガイダンスが流れます。



3 学習させたいテレビのリモコンボタン(例:音量アップ)を、本機のリモコン受光部に向けて3回押す。

学習に成功すると、ステータス表示 LED が緑色で1回点滅し、音声ガイダンスが流れます。

学習に失敗した場合は、ステータス表示 LED が赤色で1回点滅します。手順2、3を再度おこなってください。



- ステータス表示 LED が白色で点滅したときは、もう一度テレビのリモコンボタン(例:音量アップ)を押してください。

4 続けて学習させたい場合は、手順2、3をくり返す。

5 本体の \varnothing を約3秒間長押しする。

リモコン学習モードを終了します。

6 テレビのリモコンで本機の操作(例:音量を上げる)ができることを確認する。



- 学習させたデータを消去する場合は、本体の \varnothing を約10秒間長押ししてください。
- スタンバイモード時は、リモコン学習機能で学習したテレビのリモコン操作を受け付けません。
- リモコン学習モードのときは他の操作はできません。
- テレビのリモコンによっては学習できない場合があります。

故障かな？と思ったら

最初に次のことを確認してください。

1. **各接続は正しいですか**
2. **取扱説明書に従って正しく操作していますか**
3. **他の機器は正しく動作していますか**

本機が正しく動作しないときは、該当する症状に従ってチェックしてみてください。

なお、どの症状にも該当しない場合は本機の故障とも考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。もしお買い上げの販売店でもお分かりにならない場合は、当社のお客様相談センターまたはお近くの修理相談窓口にご連絡ください。

電源が入らない / 電源が切れる

電源が入らない。

- コンセントへの電源プラグの差し込みを点検してください。(🔍 20 ページ)

電源が自動的に切れる。

- 約 20 分以上操作がなく、音声出力も無い場合、本機の電源が自動的に音声起動モードになります。
本機の電源を再度入れてください。(🔍 40 ページ)

リモコンで操作ができない

リモコンで操作できない。

- 電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。(P.7 ページ)
- リモコンは、本機から約 7m および 30°以内の範囲で操作してください。(P.7 ページ)
- 本機とリモコンの間の障害物を取り除いてください。
- 電池の ⊕ と ⊖ を正しくセットしてください。(P.7 ページ)
- 本機のリモコン受光部に強い光(直射日光、インバーター式蛍光灯の光など)があたっています。受光部に強い光があたらない場所に設置してください。

音がまったく出ない

音がまったく出ない。

- すべての機器の接続を確認してください。(P.17 ページ)
- 接続ケーブルを奥まで挿してください。
- 入力端子と出力端子を間違えて接続していないか確認してください。
- ケーブルが破損していないか確認してください。
- 適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。(P.22 ページ)
- 音量を適切な大きさに調節してください。(P.26 ページ)
- テレビの音声を再生できない場合、本機が対応していない音声フォーマットでテレビから本機へ入力されていることがあります。テレビの音声出力を PCM フォーマットに設定してください。
- 消音している場合は、消音を解除してください。(P.27 ページ)

Bluetooth 再生ができない

Bluetooth 機器とペアリングできない。

- Bluetooth 機器の Bluetooth 設定が有効になっていない可能性があります。Bluetooth 機器の取扱説明書を参照し、Bluetooth 機能を有効にしてください。
- 本機が他の Bluetooth 機器とペアリングしている可能性があります。Bluetooth 機器の画面に表示された機器の一覧から本機を選択してください。
- 本機と Bluetooth 機器を近づけてください。
- ご使用の Bluetooth 機器の電源を入れ直してからお試しください。
- 同時に接続できる Bluetooth 機器は 1 台です。

音が途切れる。

- 本機と Bluetooth 機器を近づけてください。
- 本機と Bluetooth 機器の間にある障害物を取り除いてください。
- 電波干渉がおきないように、電子レンジや無線 LAN 機器および他の Bluetooth 機器から本機を離してください。
- Bluetooth 機器と再度ペアリングしてください。(🔍 23 ページ)

HDMI コントロール機能がはたらかない

HDMI コントロール機能がはたらかない。

- HDMI コントロール機能に対応していない機器は操作できません。また、接続する機器や設定によっては、HDMI コントロール機能が動作しない場合があります。その場合は、外部機器を直接操作してください。
- 本機に接続しているすべての機器の HDMI コントロール機能の設定が有効になっているか確認してください。

Alexa に呼びかけても反応しない

マイクが無効になっている。

-  ボタンを押して、マイク機能を有効にしてください。

LED が暗い

LED が暗い。

- 本機はトップパネルのアクションボタンに、LED の明るさを自動的に調節するための照度センサーを内蔵しています。ボタンが影に入っていたり、汚れたりしていないか確認してください。(🔍9 ページ)

お買い上げ時の設定に戻す

表示が正しくない場合や操作ができない場合などにおこないます。
各種設定がお買い上げ時の設定に戻ります。再度設定をおこなってください。

1 ライトバーが橙色に点灯するまで(約 25 秒間)アクションボタンを長押しする。

- 初期化が始まると、ライトバーが青色に点灯します。
- 本機は自動的にお買い上げ時の設定で再起動します。



- アクションボタンを約 10 秒間長押しした時点で音声ガイダンスが流れますが、ライトバーが橙色に点灯するまで(約 25 秒間)長押しし続けてください。

保証と修理について

■ 保証書について

- この製品には保証書が添付されております。
保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

■ 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

ご注意

- 保証書が添付されない場合は有料修理になりますので、ご注意ください。

■ 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理致します。

■ 修理料金のしくみ

- 技術料・・・故障した製品を正常に修復するための料金です。
技術者の人件費・技術教育費・測定機器などの設備費・一般管理費などが含まれます。
- 部品代・・・修理に使用した部品代金です。
その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
- 出張料・・・製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
別途駐車料金をいただく場合があります。

■ 補修部品の保有期間

本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。

■ 修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に

- 取扱説明書の「故障かな？と思ったら」の項目をご確認ください。
- 正しい操作をしていただけず修理を依頼される場合がありますので、この取扱説明書をお読みいただき、お調べください。

修理を依頼されるとき

- 修理お問い合わせ窓口へご相談ください。
- 出張修理をご希望される場合は、別途出張料をご請求させていただきますこととなりますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼されるためのために、梱包材は保存しておくことをおすすめします。

■ 依頼の際に連絡していただきたい内容

- お名前、ご住所、お電話番号
- 製品名……取扱説明書の表紙に表示しています。
- 製造番号…保証書と製品背面に表示しています。
- できるだけ詳しい故障または異常の内容

■ お客様の個人情報の保護について

- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- この商品に添付されている保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

HDMI について

本機は次の HDMI 機能に対応しています。

- **ARC(Audio Return Channel)機能**

ARC 機能対応のテレビと本機を HDMI 接続するだけで、テレビの映像や音声を楽しめます。

- **HDMI コントロール機能**

HDMI コントロール機能対応のテレビと本機を HDMI 接続し、HDMI コントロール機能の設定を有効にすると、機器間で相互にコントロールすることができます。

- **入力ソースの切り替え**

テレビの電源をオンにすると、自動的に本機の電源もオンになり、本機の入力ソースが切り替わります。

- **電源オフ連動**

テレビの電源オフ操作に連動して、本機の電源もオフになります。

- **音量調節**

テレビのリモコンを使用して、本機の音量を調節できます。

- **音声出力先の切り替え**

本機の電源がオンになると、テレビの音声は本機から出力されます。本機の電源がオフになると、テレビの音声はテレビのスピーカーから出力されます。

ご注意

- 接続しているテレビによっては、動作しない機能があります。

電源管理

電源モード

■ 音声起動モード

本機は音声起動モードを搭載しています。音声起動モードでは音声コントロール機能を有効にしても、デジタル信号処理部を含む他の周辺回路の動作を抑えることで、消費電力を抑えることができます。

□ Wi-Fi

無線 LAN 経由で音楽再生後、約 20 分間システムを操作しないかネットワークへのアクセスがない場合本機は音声起動モードになります。

□ Bluetooth

Bluetooth 経由で音楽再生後、Bluetooth 接続を切断して、約 20 分間システムを操作しないかネットワークへのアクセスがない場合本機は音声起動モードになります。

□ 光デジタル入力

光デジタル機器がスタンバイになってから、約 20 分間システムを操作しない場合、本機は音声起動モードになります。

□ HDMI 出力 (ARC)

本機と HDMI (ARC) 接続されたテレビをスタンバイにしてから、約 20 分間システムを操作しない場合本機は音声起動モードになります。

■ スタンバイモード

次の操作で本機をスタンバイモードにすると、音声起動モードより消費電力を抑えることができます。

- アクションボタンを押しながら、マイクミュートボタンを 2 回押す。

ライトバーが点灯します。



- アクションボタンを押しても、音声起動モードにすることができません。

■ オフ

本機の電源を完全に切りたいときは、コンセントから電源プラグを抜いてください。

登録商標について



Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Polk Audio はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および商標名は、それぞれの所有者に帰属します。



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、Dolby Audio、Pro Logic およびダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。



DTS の特許については、<http://patents.dts.com> をご覧ください。DTS、Digital Surround および DTS ロゴは、米国およびその他の国における商標または DTS, Inc.の登録商標です。© 2020 DTS, Inc. 版權所有。



HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。

主な仕様

サウンドバー

■ 総合

動作温度:	5°C~35°C
電源:	AC 100V、50/60Hz
消費電力:	
音声起動モード時の消費電力:	3.9W (Wi-Fi) 3.8W (Bluetooth) 3.8W (HDMI ARC) 3.9W (光デジタル)
スタンバイモード時の消費電力:	0.4W
サンプリング周波数:	32kHz、44.1kHz、48kHz
音声フォーマット:	リニア PCM、Dolby Digital、DTS Digital Surround

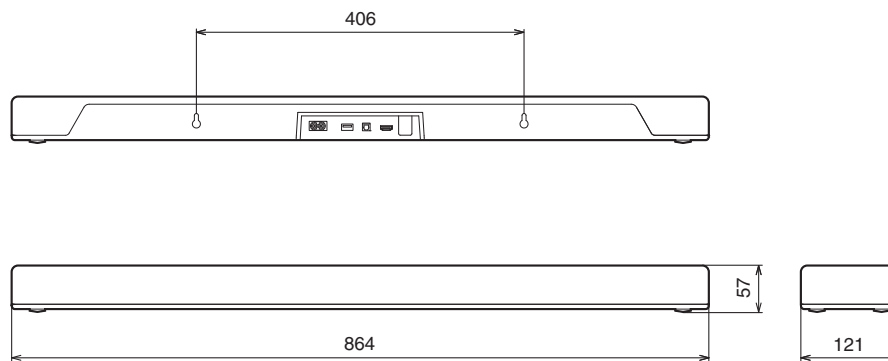
■ 無線 LAN 部

ネットワーク種類(無線 LAN 規格):	IEEE 802.11a/b/g/n/ac に対応
使用周波数帯域:	2.4GHz、5GHz

■ Bluetooth 部

通信システム:	Bluetooth バージョン 4.2
送信出力:	Power Class 2
最大通信範囲:	見通し距離 約 10m *
使用周波数帯域:	2.4GHz 帯域
変調方式:	FHSS (Frequency-Hopping Spread Spectrum)
対応プロファイル:	A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) 1.3 AVRCP (Audio Video Remote Control Profile) 1.6
対応コーデック:	SBC、AAC
伝送範囲(A2DP):	20Hz~20,000Hz

* 実際の通信範囲は機器間の障害物、電子レンジの電磁波、静電気、コードレスフォン、受信感度、アンテナの性能、操作システム、アプリケーションソフトウェアなどの影響により異なります。

■ 寸法(単位:mm)**■ 質量:2.9kg**

使用上のご注意

■ 携帯電話使用時のご注意

本機の近くで携帯電話をご使用になると、雑音が入る場合があります。携帯電話は本機から離れた位置で使用してください。

■ お手入れについて

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、やわらかい布で軽く拭き取ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質や変色の原因になりますので使用しないでください。

■ 結露(つゆつき)について

本機を寒いところから急に暖かいところに移動させたり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部(動作部)に水滴が付くことがあります(結露)。結露したまま本機を使用すると、正常に動作せず、故障の原因となることがあります。結露した場合は、本機の電源を切ったまま1～2時間放置してから使用してください。

ステレオ音のエチケット



- 隣近所への配慮(おもいやり)を十分にいたしましょう。
- 特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。

当社製品のご相談と修理についてのお問い合わせは、お買い上げ店または下記窓口にご連絡ください。

お客様相談センター


 0570 (666) 112 または
050 (3388) 6801

FAX : 044 (330) 1367


■ 受付時間 10:00 ~ 18:00
(当社休日および祝日を除く、月~金曜日)

* 電話番号・ファックス番号は変更になる場合があります。

修理相談窓口

 0570 (666) 811

■ 受付時間 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:30
(当社休日および祝日を除く、月~金曜日)

■ 上記番号がご利用いただけない場合  0466 (86) 9520

■ 代表修理窓口

首都圏サービスセンター

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤 2010-16

FAX : 0466 (86) 9522

* ディーアンドエムホールディングス本社では製品の修理を受け付けておりません。お持ち込みいただいても受け取ることができませんのでご了承ください。



株式会社 ディーアンドエムホールディングス

〒210-8569

神奈川県川崎市川崎区日進町2番地1 D&Mビル

3520 10805 00AKB

©2020 Sound United. All Rights Reserved.